

12月10日(土)午後2時～3時

ふゆのおたのしみかい



【場 所】

茂原市立図書館
おはなし室

【対 象】

幼児～小学生

【参加費】

無料

【内容】

映画、大型絵本、
てあそび、ほか

プレゼントもあります♪

**茂原市立図書館は年末年始(12月29日～1月3日)
お休みします。**

茂原市立図書館

開館時間 10:00～19:00
TEL 0475-23-6151

発行:茂原市立図書館 指定管理者
株式会社 図書館流通センター

PCホームページ

<http://opac.library-mobara.jp>

携帯用ホームページ

<http://opac.library-mobara.jp/mobile>

スマートフォン用

<https://ilisod001.apsel.jp/mobara/sp>



新春初読み！図書館福袋

日時：平成29年1月4日(水)～
 場所：茂原市立図書館
 個数：40個
 内容：色々なテーマに沿って図書館員が
 選んだおすすめ本を、大人や子ども
 向けの福袋に入れて貸し出します！



大晦日ってなあに？

12月31日を「おおみそか」または「大つごもり」といい、夜は「年越し」「除夜」といいます。大晦日の夜は、百八つ除夜の鐘が鳴ります。仏教では、人間の心の悩みは百八あり、そのひとつひとつを鐘で打ち消して、新しい年をむかえようということです。
 (出典 ものしり事典365日 小峰書店)



茂原市立図書館 定例行事のご案内

『おはなし会』 ※ 第1・2・4土曜日

日時：12月3日(土)、24日(土)
 午後2時～2時30分
 対象：3歳児以上
 内容：絵本の読み聞かせ、紙芝居など

『映画会』 ※ 第3土曜日

日時：12月17日(土)
 午後2時～2時30分
 対象：3歳児以上
 内容：ミッキーのアイススケート他

『ショート託児サービス』 ※ 第1・2・4火曜日

日時：12月6日(火)、13日(火)、27日(火)
 午前10時～午後2時(受付は1時30分まで)
 対象：図書館カードをお持ちの方のお子様で、生後6ヶ月～未就学児
 内容：小さいお子様のいる保護者に、ゆっくり本選びと読書を
 楽しんでもらうサービスです。保育士がお子様をお預かりします。

火曜日は
赤ちゃんの日

『赤ちゃんといっしょのおはなし会』 ※ 第3火曜日

日時：12月20日(火)
 1部：午前10時30分～11時、2部：午前11時30分～12時
 対象：0～2歳児及び保護者 (定員) 親子各10組
 内容：手あそびうた、わらべうた、赤ちゃんえほんのよみきかせ♪



一般展示

ほかほか あたたかい お料理



寒い季節、お鍋や煮込み料理は、
こころも体も温まりますね。
人が集まることも多いこの時期、
手早くできて、みんなで楽しめる
お料理の本をご紹介します。
おせちの本もあります。
合わせて、ごらんください。



児童展示

クリスマス

12月といえば、クリスマスです。
サンタさん、ケーキやプレゼント、
楽しい事がたくさんありますね。

図書館にも、クリスマス関係の本
がたくさん置いてあるので、見
に来てください。



～編集後記～

クリスマスが近づき子どもたちはワクワクし始める一方、大人は年末の大掃除など新年を迎える準備に追われ始める頃ですね。図書館スタッフの間にも少しずつソワソワした雰囲気が漂い始めました。

来年1月に行う「本の福袋」は茂原市立図書館初の試みとなります。新年も皆様が楽しい読書生活を迎えられるよう心を込めて本をご用意しますので、どうぞご利用ください。(あ)

今月のおすすめ本

一般書



ゼロからわかる疾患別検査値読みこなし

様々な疾患を11のカテゴリーに分類し、各疾患別に検査値活用のポイントを解説。基準値のまる暗記では決してつかめない、検査と疾患の関係や異常値を示すメカニズムが理解できる。疾患カテゴリーごとの検査データも収録。

492 栗原毅 // 監修 成美堂出版

ティーンズ

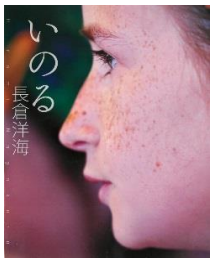


私のスポットライト

顔も成績もフツフツな彩希。児童劇団に入ったら、クラスの子たちに「カンチガイ」してるといわれて…。夢を見つけて、成長する中学生を豊富な挿絵とともに描く。『asta』掲載を加筆修正して単行本化。一般書版と同時刊行。

913/ハ 林真理子 // 著 ポプラ社

児童



いのる

人は何のためにいのるのだろうか。数多くの生と死、いのりに出会い、気づくことは…。世界の紛争地を取材し、戦争の表層よりもそこに生きる人々そのものを捉えようとしてきた写真家が、「いのり」について考える。

74 長倉洋海 // 著 アリス館

絵本



りゅうおうさまのたからもの

モンゴルの草原に、怠け者の兄と、働き者の弟が住んでいました。ある時、弟が竜王様の娘を助け、お礼として「水のもと」が入った箱をもらいました。その箱を枕にして眠ると、朝、草原のあちこちから、水が湧き出て…。

E イチノブ ガンバートル // 文 バーサンスレン ボロルマー // 絵
津田 紀子 // 訳 福音館書店

所蔵雑誌の紹介

旅・鉄道



鉄道ジャーナル

交通政策や経済的、政治的な視点から鉄道界を見る記事で、鉄道関係全般の話題をグラフで紹介していく。

鉄道ジャーナル社 月刊

芸術



月刊俳句界

俳句界の「今」を伝える総合誌。作品紹介や書評、インタビューなどを掲載

文學の森 月刊